

## 市民意向の把握（市民意識調査結果）

本資料では、「市民意識調査」「転入者調査」「転出者調査」（いずれも郵送調査）の結果を用いて、西東京市に関する市民の意向を把握します。なお、調査結果は、総合戦略の「視点」に沿って整理しています。

### 取組視点 1. 働く場づくりとして、地域産業を活性化する

#### <課題>

- ・西東京市では、女性の M 字カーブの谷が深く、地域内就労の希望が想定されます。
- ・市内事業所が減少する傾向を示しており、地域の特徴をいかした産業の活性化が必要です。

#### <検討すべき対策>

- ・就労を希望する女性が働ける職場や環境をいかにつくっていくか。
- ・若い世代にとって魅力ある産業をいかにつくっていくか。等

### 【各調査から見えたこと】

- ✓ 現在の勤め先として最も多いのは、練馬区を除く 23 区内。次いで西東京市内。
- ✓ 女性は、中学生・高校生と同居している世帯ではすでに西東京市内・近隣区市で働いている割合が高いが、小学生を持つ家庭では今後、市内で働きたい人の割合が高い。
- ✓ 起業への関心は約 3 割、特に自営業等で関心が高い。起業に必要な情報等で必要なものは、「地域の課題・ニーズに関する情報提供」、次いで「資金調達に関する情報提供」。

### <男女別 現在の働き先と市内での就労意向>

- ・現在の勤め先として、最も多いのは練馬区を除く 23 区内で 24.5%、次いで西東京市内で 14.8%。
- ・男性では、練馬区を除く 23 区内が 35.7%と高いが、女性は西東京市内と 23 区で差が少ない。
- ・市内での就労意向は、男女別で大きな差は見られない。

### 【現在の勤め先】※無回答・不明除く（市）

- 西東京市内
- 西東京市外の近隣区市（練馬区、武蔵野市、小金井市、小平市、東久留米市、新座市）
- 23区内（練馬区除く）
- 東京都の市町村（次の市を除く：西東京市、武蔵野市、小金井市、小平市、東久留米市）
- 他道府県（新座市除く）
- 現在は働いていない

(%)

TOTAL	1978	14.8	9.4	24.5	4.6	3.0	43.8
性別 男性	729	12.2	9.3	35.7	7.3	4.9	30.6
女性	962	17.6	10.3	19.4	3.3	2.2	47.2

【市内での就労希望】 ※無回答・不明除く (市)

	n=	■ 現在市内で働いている	■ 市内で働きたい	■ 市内では働きたくない	◇ わからない (%)
TOTAL	1201	16.6	34.4	16.2	32.8
性別 男性	466	10.9	35.8	17.2	36.1
女性	674	20.3	33.4	16.2	30.1

<男性・同居家族別 性別の現在の働き先と市内での就労意向>

- ・男性では、同居家族の年齢が低いほど練馬区を除く 23 区内で働く傾向にある。
- ・男性の市内での就労希望は、年齢によって大きな差は見られない。

【現在の勤め先 (男性)】 ※無回答・不明除く (市)

	n=	■ 西東京市内	■ 西東京市外の近隣区市 (練馬区、武蔵野市、小金井市、小平市、東久留米市、新座市)	■ 23区内 (練馬区除く)	■ 東京都の市町村 (次の市を除く: 西東京市、武蔵野市、小金井市、小平市、東久留米市)	■ 他道府県 (新座市除く)	◇ 現在は働いていない (%)
TOTAL	685	12.0	9.5	37.2	7.3	5.0	29.1
小学生以下と同居	139	11.5	10.1	62.6	6.5	5.0	4.3
中学生～高校生と同居	100	11.0	9.0	46.0	9.0	9.0	16.0
大学生以上の年齢と同居	527	12.3	9.3	38.0	7.4	5.1	27.9
75歳以上と同居	106	16.0	3.8	19.8	2.2	2.8	54.7
単身世帯	69	10.1	18.8	33.3	7.2	5.8	24.6

【市内での就労希望 (18～64 歳のみ) (男性)】 (市)

	n=	■ 現在市内で働いている	■ 市内で働きたい	■ 市内では働きたくない	◇ わからない (%)
TOTAL	451	11.1	35.9	17.5	35.5
小学生以下と同居	128	10.2	33.6	21.1	35.2
中学生～高校生と同居	90	11.1	26.7	20.0	42.2
大学生以上の年齢と同居	350	11.4	36.9	16.9	34.9
75歳以上と同居	48	25.0	41.7	14.6	18.8
単身世帯	49	6.1	32.7	12.2	49.0

### <女性・同居家族別 性別の現在の働き先と市内での就労意向>

- ・小学生以下の子どもとの同居している女性は「東京都の市町村」を働き先とする割合がやや高い。
- ・中学生～高校生と同居している女性は、「西東京市内」「西東京市外の近隣区市」で働いている割合が高い。
- ・市内での就労希望を見ると、小学生以下と同居している女性で、「市内で働きたい」の回答が高い。
- ・なお、働きたい内容は「75歳以上と同居」世帯を除き、全世帯で「無理せずに働ける仕事」がトップ。中学生のいる世帯、75歳以上がいる世帯では「安定している仕事」の回答率が高い。

#### 【現在の勤め先（女性）】※無回答・不明除く（市）

- 西東京市内
- 西東京市外の近隣区市（練馬区、武蔵野市、小金井市、小平市、東久留米市、新座市）
- 23区内（練馬区除く）
- 東京都の市町村（次の市を除く：西東京市、武蔵野市、小金井市、小平市、東久留米市）
- 他道府県（新座市除く）
- ◇ 現在は働いていない

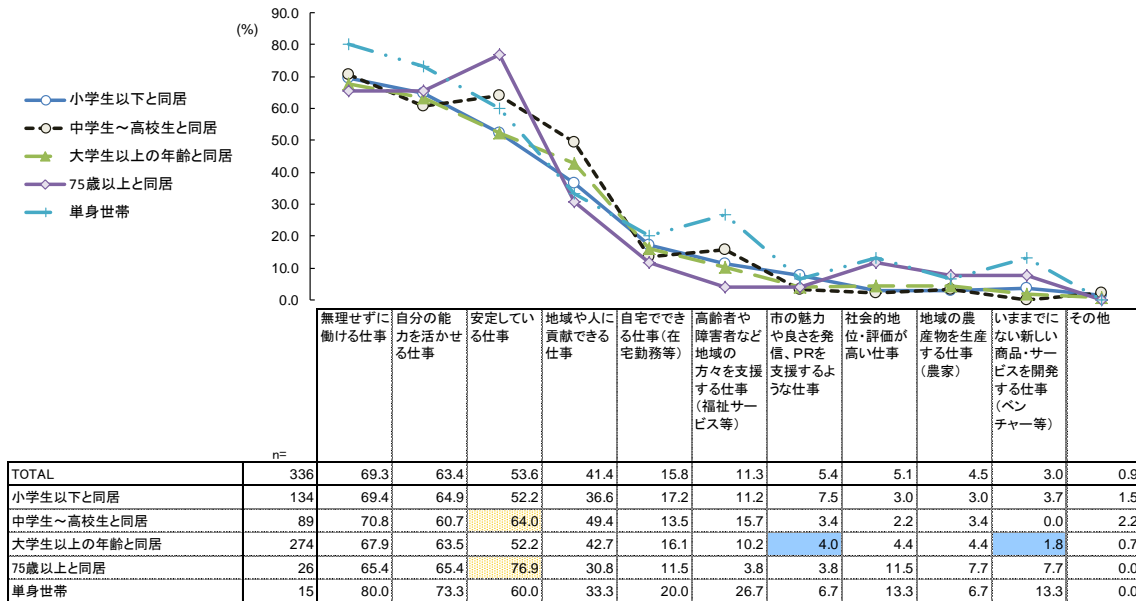
	n=						(%)
TOTAL	918	17.9	10.5	19.4	3.2	1	46.7
小学生以下と同居	224	21.4	9.8	23.2	5.8	2.2	37.5
中学生～高校生と同居	171	28.1	16.4	15.8	3.5	2.9	33.3
大学生以上の年齢と同居	693	18.2	10.4	19.2	4.2	2.5	45.6
75歳以上と同居	147	9.5	6.8	14.3	3.4	4.4	64.6
単身世帯	90	17.8	14.4	21.1	2.0	0	44.4

#### 【市内での就労希望（18～64歳のみ）（女性）】（市）

- 現在市内で働いている
- 市内で働きたい
- 市内では働きたくない
- ◇ わからない

	n=					(%)
TOTAL	799	19.6	31.3	14.1	34.9	
小学生以下と同居	221	21.3	45.7	12.2	20.8	
中学生～高校生と同居	164	28.7	28.0	12.2	31.1	
大学生以上の年齢と同居	633	19.0	32.5	13.9	34.6	
75歳以上と同居	93	14.0	25.8	15.1	45.2	
単身世帯	67	22.4	16.4	16.4	44.8	

【市内での希望する仕事の内容（女性）】※無回答・不明除く（市）



※ ■:TOTALと比較して95%の信頼区間で有意に高い。■:TOTALと比較して95%の信頼区間で有意に低い。

＜職業別 起業意向＞

- ・ 起業への意向は全体で3割程度となっており、最も意向が高いのは「自営業・事業主・農業」従事者、最も意向が低いのは「専業主婦・主夫」。
- ・ 支援が必要なことから最も回答率が高いのは「地域の課題・ニーズ」次いで「資金調達」。勤め人は、入門・実務セミナーや相談窓口・交流の場の設定などについて意向が高く、パート・アルバイトは、「ワーキングスペース等」への意向が高い。

【職業別 起業意向】 ※無回答・不明除く（市）

	n=	■ 関心がある (%)	■ 関心がない (%)
TOTAL	1804	32.5	67.5
自営業・事業主・農業	156	52.6	47.4
勤め人(会社や公的機関等)	615	33.2	66.8
パート・アルバイト等	260	31.2	68.8
専業主婦・主夫	328	22.3	77.7
学生	61	32.8	67.2
無職	354	31.9	68.1
その他	30	43.3	56.7

【職業別 支援が必要なことから】 ※無回答・不明除く（市）

	n=	地域の課題・ニーズに関する情報提供	創業・起業に関する、入門・実務セミナーの実施	創業・起業に関する相談窓口の紹介	ワーキングスペース、シェアスペース、インキュベーションスペース等の提供	創業・起業者と検討者の交流の場の設定	資金調達(融資制度)に関する情報提供	補助金に関する情報提供	その他	わからない
TOTAL	574	47.9	35.0	31.0	32.2	21.1	47.0	46.0	1.4	8.4
自営業・事業主・農業	80	35.0	25.0	27.5	27.5	18.8	57.5	52.5	0.0	7.5
勤め人(会社や公的機関等)	202	49.0	44.6	36.6	37.6	26.2	53.0	48.0	1.5	3.0
パート・アルバイト等	81	44.4	38.3	23.5	43.2	17.3	43.2	51.9	3.7	4.9
専業主婦・主夫	71	45.1	29.6	23.9	28.2	21.1	36.6	47.9	1.4	18.3
学生	20	50.0	10.0	20.0	30.0	10.0	55.0	40.0	0.0	15.0
無職	107	57.9	31.8	34.6	19.6	18.7	36.4	31.8	0.0	14.0
その他	13	61.5	23.1	38.5	38.5	15.4	46.2	53.8	7.7	7.7

※ ■:TOTALと比較して95%の信頼区間で有意に高い。■:TOTALと比較して95%の信頼区間で有意に低い。

## 取組視点 2. 定住者、交流人口増加のために、まちの魅力を高める

### <課題>

・都心と比べてみどりが多く残され、東大生態調査農学機構や多摩六都科学館、下野谷遺跡から、農産物、マスコットキャラクター等の地域資源をもつが、その魅力を十分にアピールできていない。

### <検討すべき対策>

・市内のどのような地域資源を活用して、いかに地域の魅力（西東京ブランド）を向上するか。  
・どのような人々にどのような情報手段、どのような機会をもって魅力を発信するか 等。

### 【各調査から見えたこと】

- ✓ 西東京市は、アクセスの利便性とまちなかの自然、双方の良さを兼ね備えた都市であり、これは多くの居住者に認識されている。
- ✓ 転出者は特に「買い物が便利」「気候が良く暮らしやすい」のイメージが、転入者を上回って高く、転入者は「まちなかの自然環境」へのイメージが転出者よりも強い。
- ✓ 西東京市に移転するきっかけとしても、「通勤・通学に便利」や「緑や自然が豊か」が挙げられている。
- ✓ 一方、西東京市から転出する人の特徴は「通勤・通学に便利」や「買い物が便利」が挙げられている。

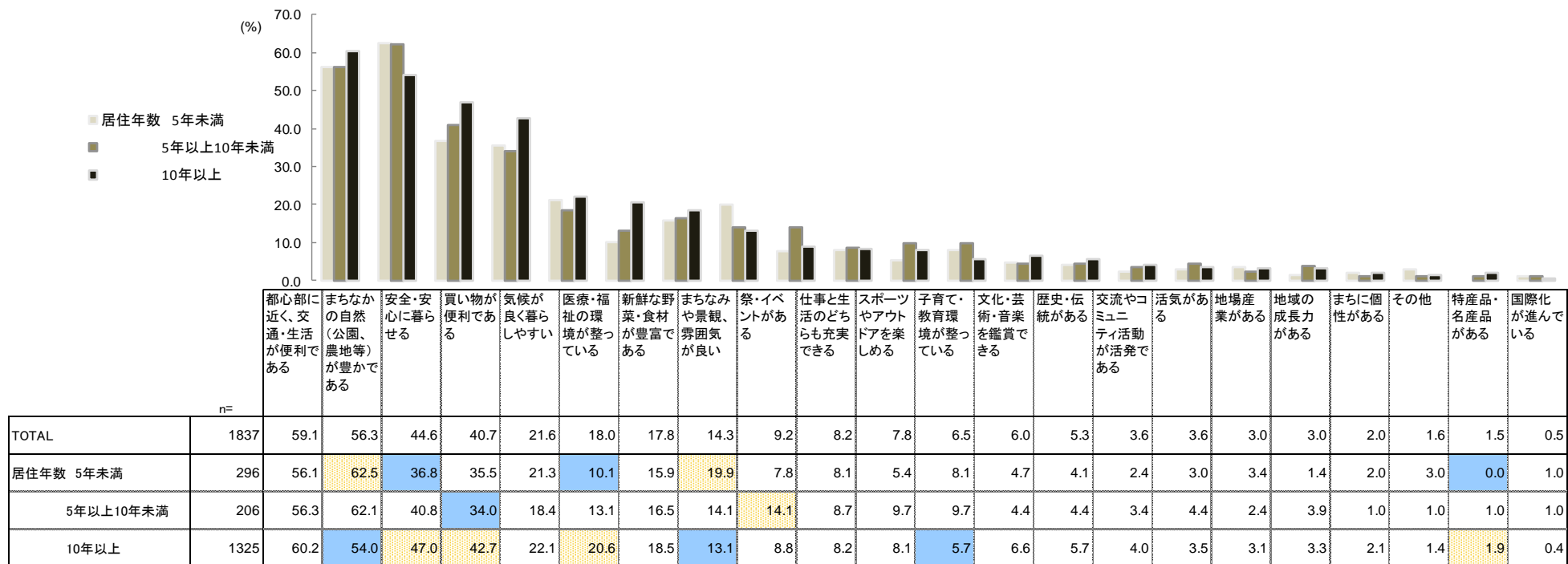
### <西東京市のイメージ>

- ・ 西東京市のイメージで回答率が高いのは、「都心部に近く、交通・生活が便利である」「まちなかの自然（公園・農地等）が豊かである」で、転出入調査においても、ほぼ同様の結果である。
- ・ 転出入者別に見ると、転入者の方が「まちなか自然」のイメージが強く、転出者の方が「交通の利便性」「買い物の利便性」「まちなみや景観・雰囲気」「気候がよく暮らしやすい」のイメージが強い。
- ・ 西東京市への転入の決め手で最も回答率が高いのは、「通勤・通学に便利」「住宅取得価格が適切」。「通勤・通学に便利」は埼玉県からの転入者で特に回答率が高く、「住宅取得価格が適切」は 23 区からの転入者で回答率が高い。
- ・ 西東京市から転出する決め手となったのは、「通勤・通学が便利だから」「公共交通の利便性が高いから」など、交通関連の項目での回答率が高い。

※次ページに図表掲載

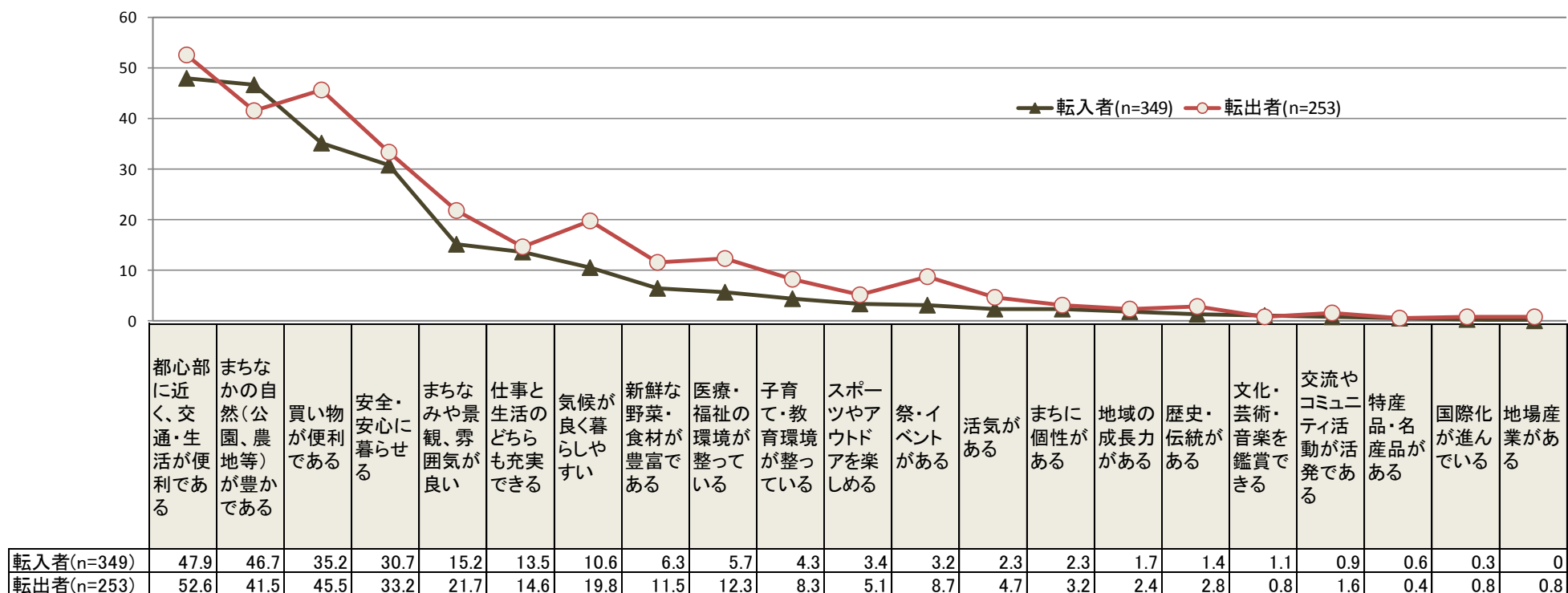
→ 西東京市のイメージ（現居住者・転入者・転出者）

【居住年数別 西東京市のイメージ】 ※無回答・不明除く (市)

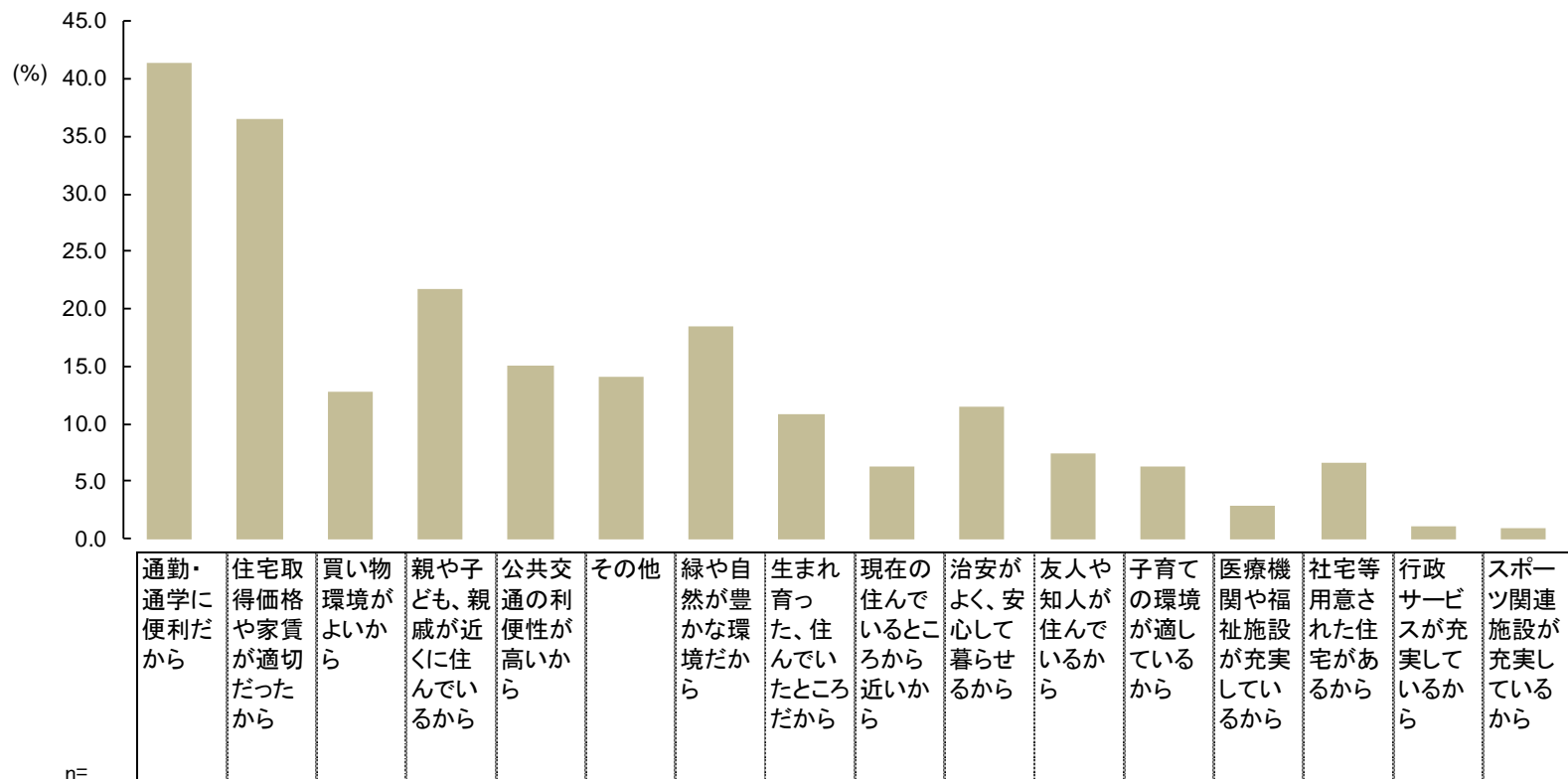


※ ■:TOTALと比較して95%の信頼区間で有意に高い。■:TOTALと比較して95%の信頼区間で有意に低い。

【転出入別】 西東京市のイメージ ※無回答・不明を除く (転出入)



【転入前の居住地別】 西東京市への転入の決め手 ※無回答・不明を除く (転入)

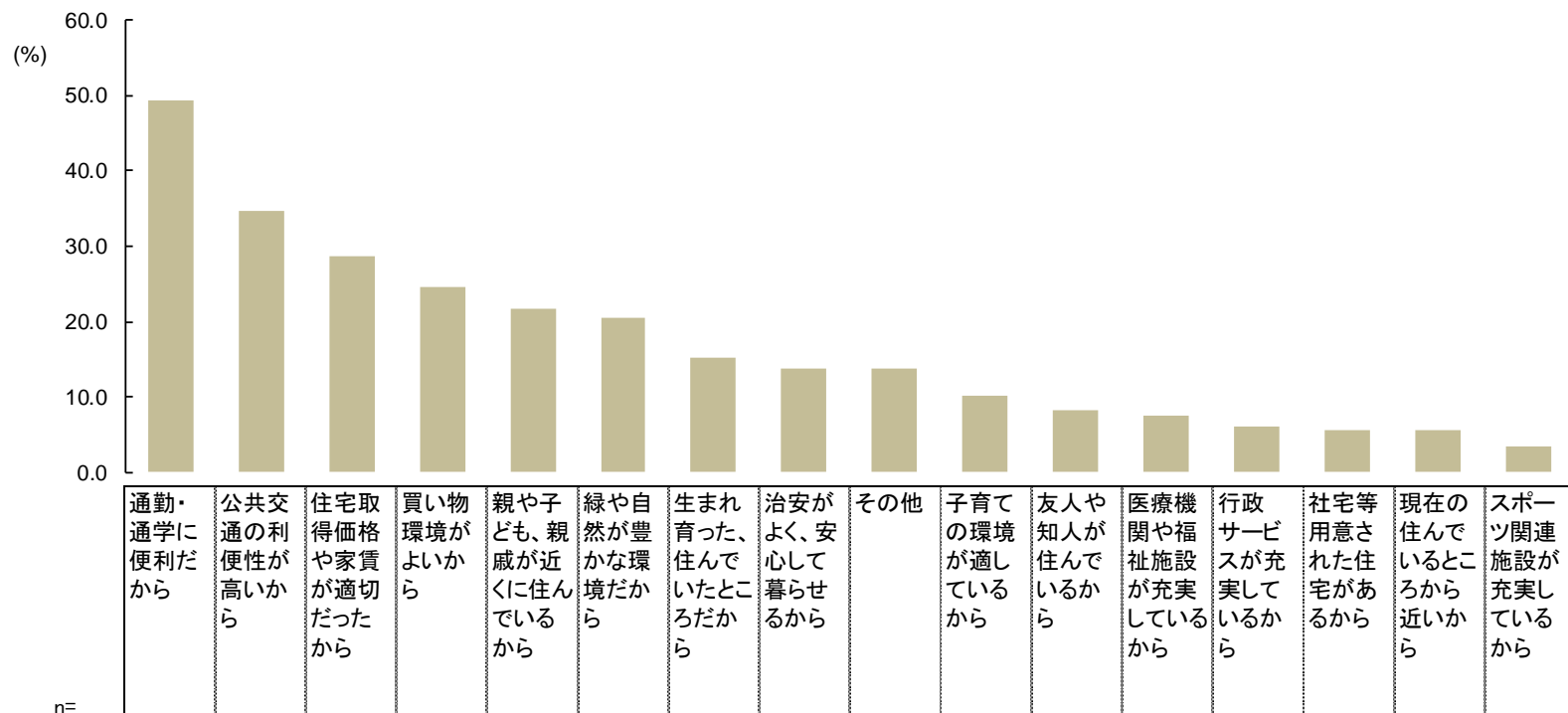


	n=	通勤・通学に便利だから	住宅取得価格や家賃が適切だったから	買い物環境がよいか	親や子ども、親戚が近くに住んでいるから	公共交通の利便性が高いから	その他	緑や自然が豊かな環境だから	生まれ育った、住んでいたところだから	現在の住んでいるところから近いから	治安がよく、安心して暮らせるから	友人や知人が住んでいるから	子育ての環境が適しているから	医療機関や福祉施設が充実しているから	社宅等用意された住宅があるから	行政サービスが充実しているから	スポーツ関連施設が充実しているから
TOTAL	351	41.3	36.5	12.8	21.7	15.1	14.0	18.5	10.8	6.3	11.4	7.4	6.3	2.8	6.6	1.1	0.9
北多摩	38	39.5	31.6	23.7	18.4	18.4	18.4	10.5	18.4	23.7	5.3	7.9	5.3	7.9	0.0	2.6	0.0
23区隣接市	25	40.0	44.0	12.0	12.0	8.0	12.0	12.0	12.0	12.0	8.0	0.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0
その他の多摩の市町村	27	40.7	29.6	14.8	18.5	18.5	14.8	18.5	11.1	0.0	14.8	7.4	3.7	3.7	7.4	3.7	0.0
23区	110	30.0	45.5	14.5	27.3	15.5	11.8	25.5	8.2	4.5	10.9	7.3	6.4	2.7	3.6	0.9	0.0
埼玉県	31	64.5	32.3	12.9	38.7	22.6	19.4	6.5	16.1	19.4	16.1	9.7	3.2	9.7	3.2	0.0	3.2
他道府県	114	48.2	32.5	8.8	14.0	13.2	11.4	19.3	8.8	0.9	13.2	8.8	8.8	0.0	13.2	0.9	1.8
海外	9	11.1	11.1	0.0	33.3	0.0	44.4	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※ ■:TOTALと比較して95%の信頼区間で有意に高い。■:TOTALと比較して95%の信頼区間で有意に低い。



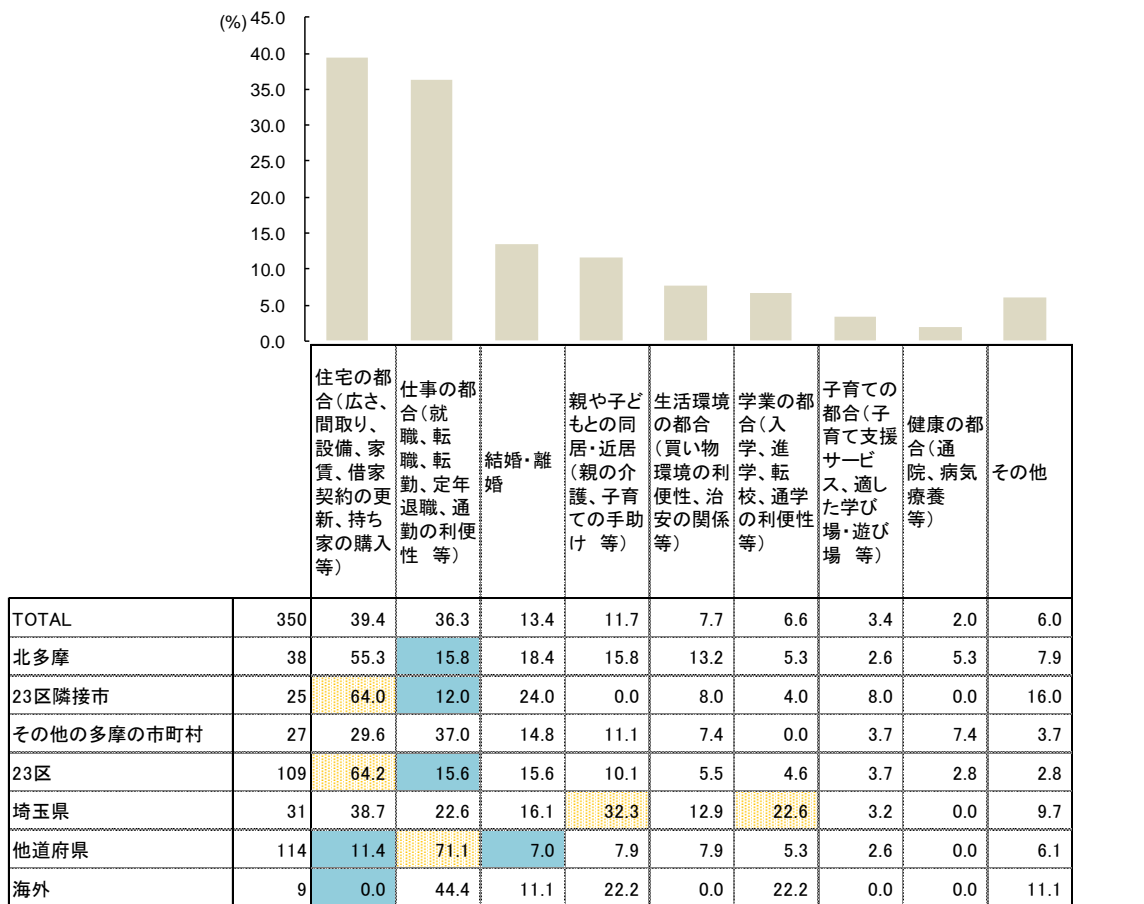
【転出後の居住地別】 西東京市からの転出の決め手 ※無回答・不明を除く (転出)



	n=	通勤・通学に便利だから	公共交通の利便性が高いから	住宅取得価格や家賃が適切だったから	買い物環境がよいから	親や子ども、親戚が近くに住んでいるから	緑や自然が豊かな環境だから	生まれ育った、住んでいたところだから	治安がよく、安心して暮らせるから	その他	子育ての環境が適しているから	友人や知人が住んでいるから	医療機関や福祉施設が充実しているから	行政サービスが充実しているから	社宅等用意された住宅があるから	現在の住んでいるところから近いから	スポーツ関連施設が充実しているから
TOTAL	268	49.3	34.7	28.7	24.6	21.6	20.5	15.3	13.8	13.8	10.1	8.2	7.5	6.0	5.6	5.6	3.4
北多摩	42	35.7	26.2	42.9	33.3	16.7	40.5	4.8	23.8	14.3	9.5	11.9	7.1	2.4	0.0	19.0	0.0
23区隣接市	21	42.9	47.6	4.8	33.3	14.3	47.6	9.5	19.0	14.3	28.6	0.0	28.6	19.0	4.8	4.8	9.5
その他の多摩の市町村	16	50.0	25.0	37.5	18.8	18.8	12.5	6.3	18.8	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	25.0	6.3	0.0
23区	105	66.7	50.5	28.6	26.7	21.0	11.4	13.3	10.5	14.3	10.5	9.5	6.7	8.6	3.8	3.8	2.9
埼玉県	31	38.7	22.6	41.9	29.0	29.0	12.9	19.4	16.1	12.9	6.5	9.7	9.7	6.5	3.2	3.2	12.9
他道府県	55	32.7	14.5	16.4	9.1	25.5	18.2	29.1	7.3	16.4	7.3	5.5	3.6	0.0	9.1	0.0	0.0

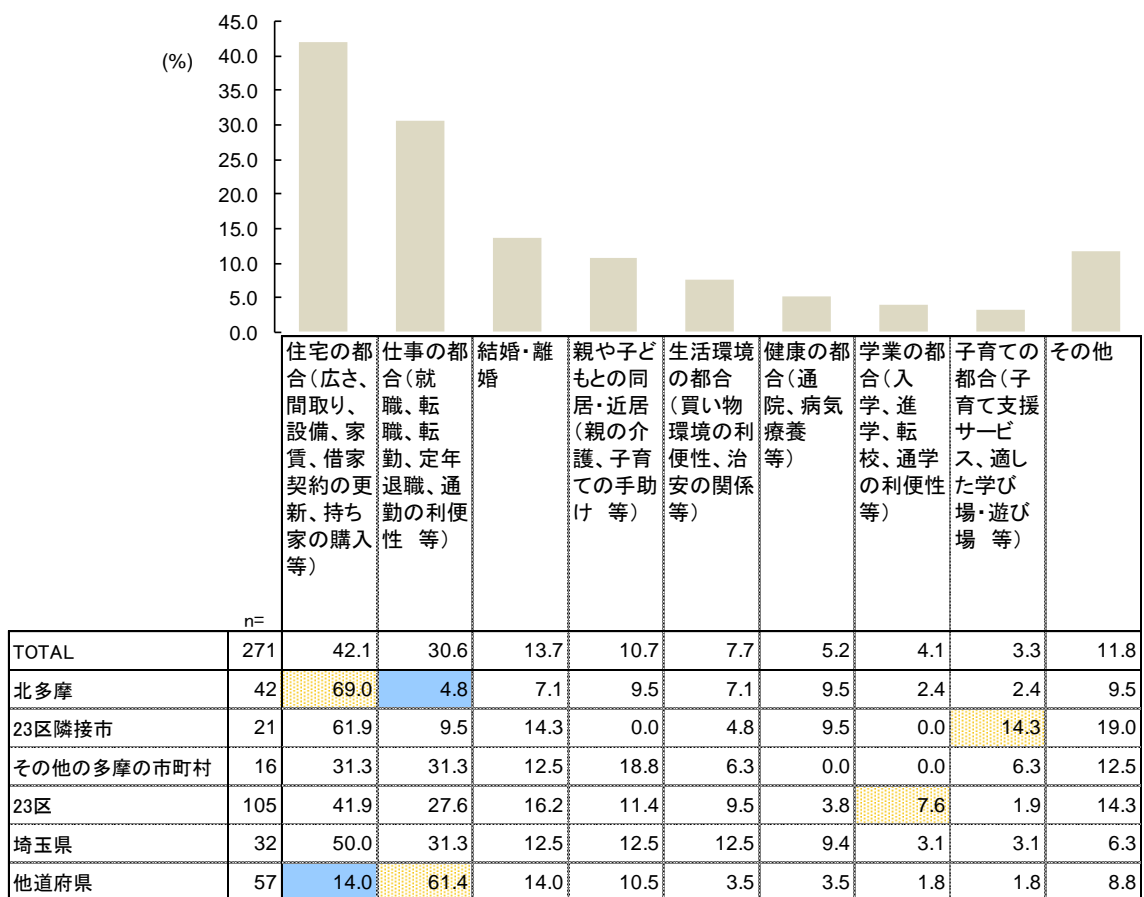
※ ■: TOTAL と比較して 95%の信頼区間で有意に高い。■: TOTAL と比較して 95%の信頼区間で有意に低い。

【転入前自治体別 転入のきっかけ】 ※無回答・不明除く (転入)



※ : TOTAL と比較して 95%の信頼区間で有意に高い。 : TOTAL と比較して 95%の信頼区間で有意に低い。

【転出後自治体別 転出のきっかけ】 ※無回答・不明除く (転出)



※ : TOTAL と比較して 95%の信頼区間で有意に高い。 : TOTAL と比較して 95%の信頼区間で有意に低い。

### 取組視点 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

#### <課題>

・若い世代および年少人口が減少・流出する中で、地域の次世代を担う層の出生率向上、転出抑制が必要。

#### <検討すべき対策>

・若い世代で結婚や妊娠・出産を希望する人をいかに支援していくか。  
 子育てしやすい環境、また子育てしながら働ける環境をいかにつくるか。

#### 【各調査から見たこと】

- ✓ 西東京市民の結婚意向は、男性よりも女性の方が高く、男性では 20 代で最も結婚意向が高い。
- ✓ 現在持つ子どもが 1 人以下で、今後子どもを 1 人以上ほしいと考えている男女は 8～9 割おり、今後子どもを 1 人以上持つのに必要なことからは、現在結婚しており子どもがいない家庭で「自宅からの近い勤め先」、現在結婚しており子どもが 1 人いる家庭で「保育サービスの充実」。
- ✓ 西東京市は、大方のライフステージで住む場所として捉えられているが、結婚時には 23 区への居住意向が高い。

#### <結婚・子育て意向>

- ・ 結婚に関する希望は男性よりも女性の方が高く、男性は 20 代で最も結婚意向が高い。
- ・ 現在子どもを持たない男女では、うち 8～9 割が子どもをほしいと考えている。また、すでに子どもが 1 人いる男女のうち 7 割がもう 1 人子どもを持ちたいと考えている。
- ・ 今後子どもを 1 人以上持つのに必要なことからは、現在結婚しており子どもがいない家庭で「自宅から近い勤め先」の回答率が他よりも高く、現在結婚しており子どもが 1 人いる家庭で「保育サービスの充実」の回答率が高い。

#### 【結婚に関する希望】 ※無回答・不明除く (市)

		n	結婚に関する希望				意向		
			結婚はしない	きっかけがあれば結婚したいと思っている	結婚の予定がある	いずれは結婚したいと思っている	結婚を強く望んでいる	意向あり	意向なし
男性	TOTAL	83	13.4	43.9	25.6	11.0	6.1	86.6	13.4
	18・19歳	12	18.2	36.4	27.3	18.2	0.0	81.9	18.2
	20～29歳	35	2.9	54.3	22.9	14.3	5.7	97.2	2.9
	30～39歳	36	22.2	36.1	27.8	5.6	8.3	77.8	22.2
女性	TOTAL	97	4.1	50.5	25.8	16.5	3.1	95.9	4.1
	18・19歳	22	0.0	77.3	13.6	9.1	0.0	100.0	0.0
	20～29歳	48	8.3	45.8	25.0	18.8	2.1	91.7	8.3
	30～39歳	27	0.0	37.0	37.0	18.5	7.4	99.9	0.0

#### 【(参考) 結婚に関する希望】 ※無回答・不明含む ※全国の結果は 18～34 歳のため参考値

	男性		女性	
	結婚意向あり	結婚はしない	結婚意向あり	結婚はしない
西東京市	85.5%	13.3%	95.9%	4.1%
全国	86.3%	9.4%	89.4%	6.8%

【現在の子ども数】 ※無回答・不明除く (市)

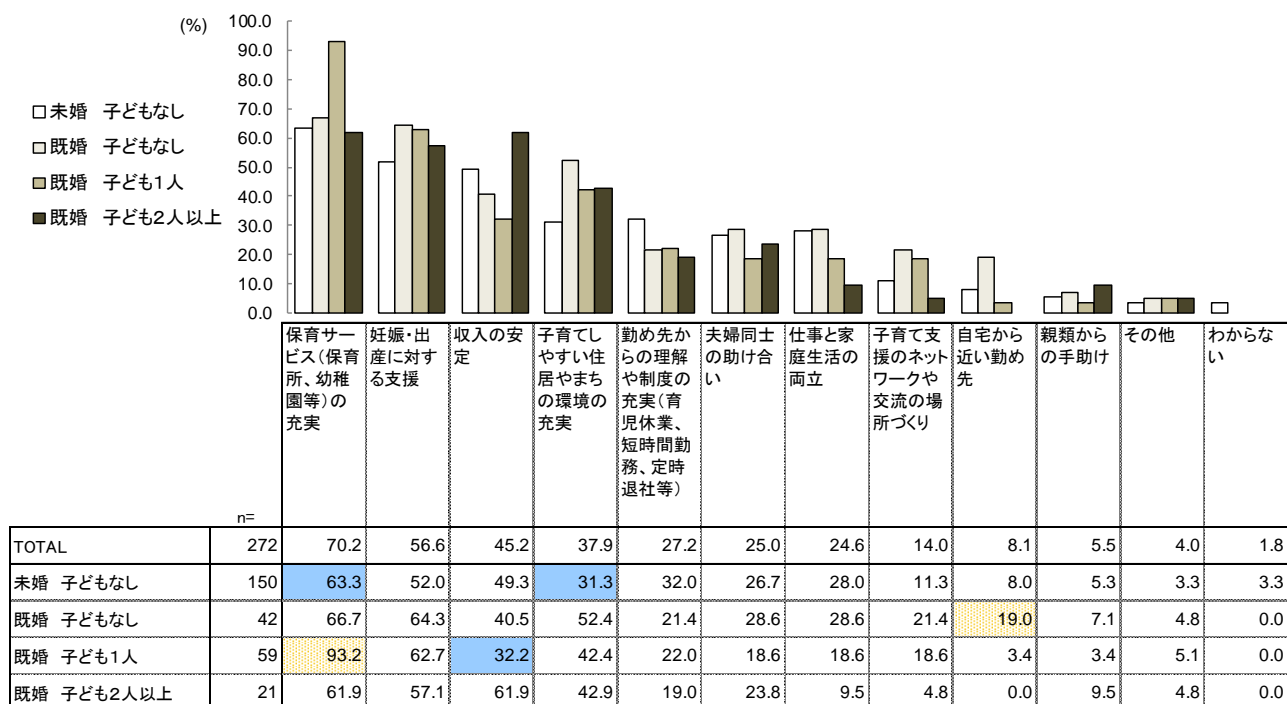
年齢	n	子ども数 (%)					子ども1人 (%)	子ども2人以上 (%)
		0人	1人	2人	3人	4人以上		
TOTAL	375	56.3	18.4	21.3	9.0	18.4	25.3	
18・19歳	30	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20～29歳	105	84.8	12.4	0.9	0.9	12.4	2.9	
30～39歳	240	38.3	23.3	32.1	5.9	23.3	38.3	

【現在の子ども有無別 子ども希望数】 ※無回答・不明除く (市)

現状	n	希望数 (%)					子ども意向者 (%)
		持ちたいとは思わない	(あと)1人持ちたい	(あと)2人持ちたい	(あと)3人持ちたい	(あと)4人以上持ちたい	
TOTAL	398	31.2	30.2	31.4	6.3	1.0	68.9
未婚 子どもなし	189	19.6	15.9	52.4	10.6	1.6	80.5
既婚 子どもなし	46	8.7	39.1	43.5	6.5	2.2	91.3
既婚 子ども1人	70	15.7	74.3	8.6	1.4	0.0	84.3
既婚 子ども2人以上	93	77.4	21.5	0.0	1.1	0.0	22.6

【希望通りの子どもを持つのに必要なこと (母数：1人以上の子どもを持ちたい人)】

※無回答・不明除く (市)

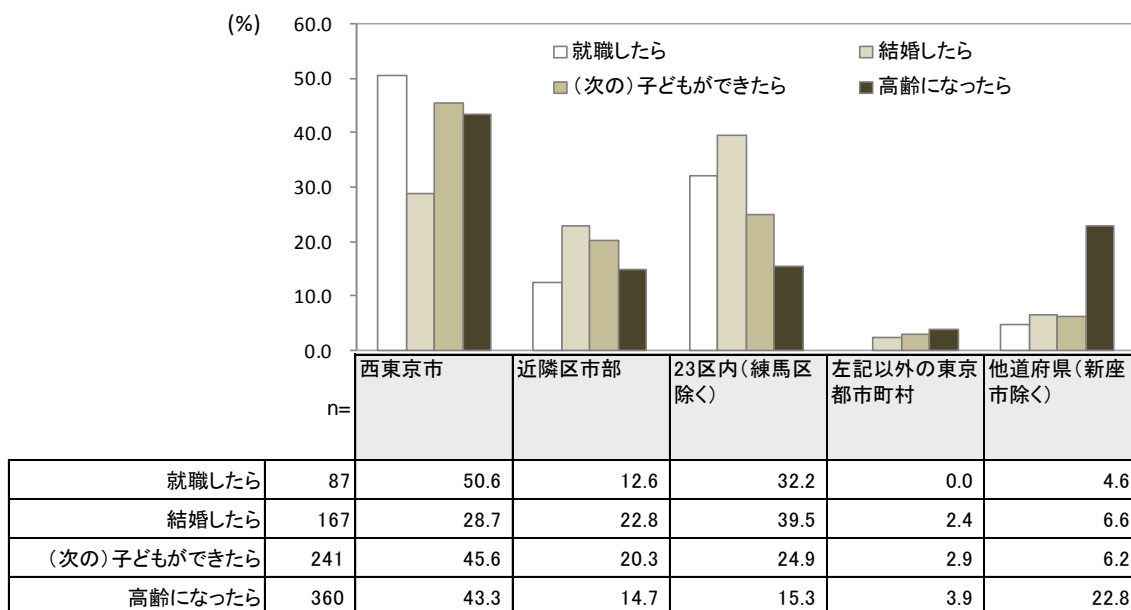


※ : TOTAL と比較して 95%の信頼区間で有意に高い。 : TOTAL と比較して 95%の信頼区間で有意に低い。

### <子育てをしながら働ける環境について>

- ・ 各ライフステージ別に選ばれるまちのうち、西東京市を選ぶ人は「結婚」を除き、おおむねすべてのライフステージで4割を超えている。一方、結婚の時点で選ばれるまちとして多いのは23区内（練馬区除く）
- ・ 転出後子育て世帯となった人は、転出のきっかけが学業の都合・子育ての都合となっている。

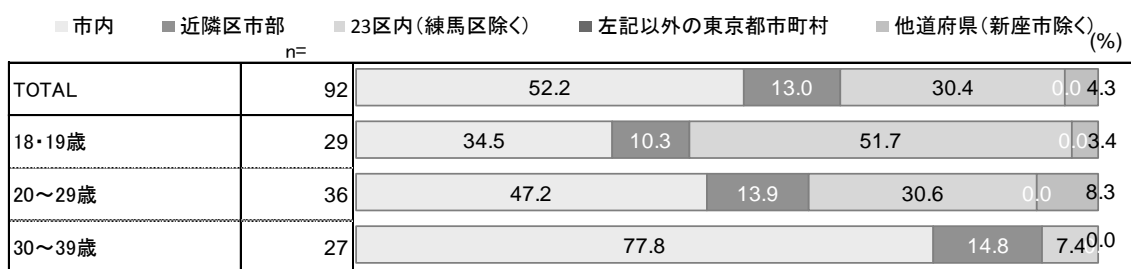
【ライフステージ別に住みたいまち（18～39歳のみ）】 ※無回答・不明除く（市）



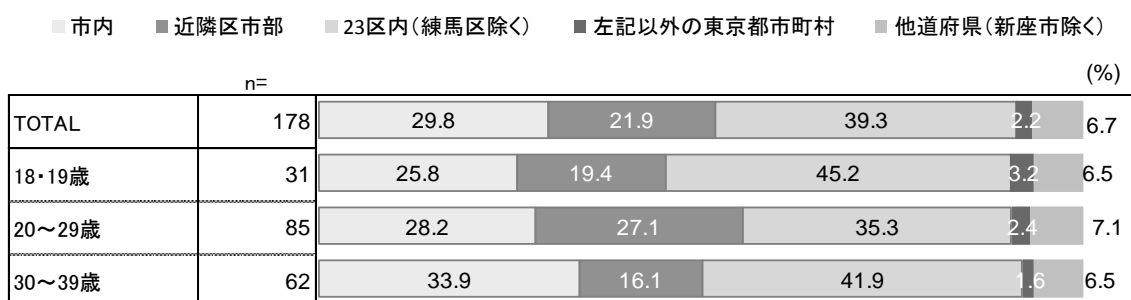
※「就職したら」・・・未就業者にのみ聴取、「結婚したら」・・・未婚の方のみ聴取

「子どもができたら」・・・こどもを持ちたい方のみ聴取、「高齢になったら」・・・全員に聴取

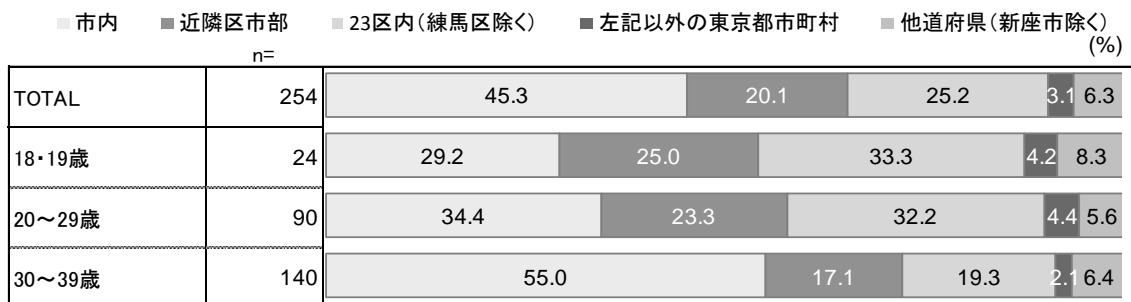
(参考) 年齢別 選ぶまち：就職したら<未就業の方のみ>



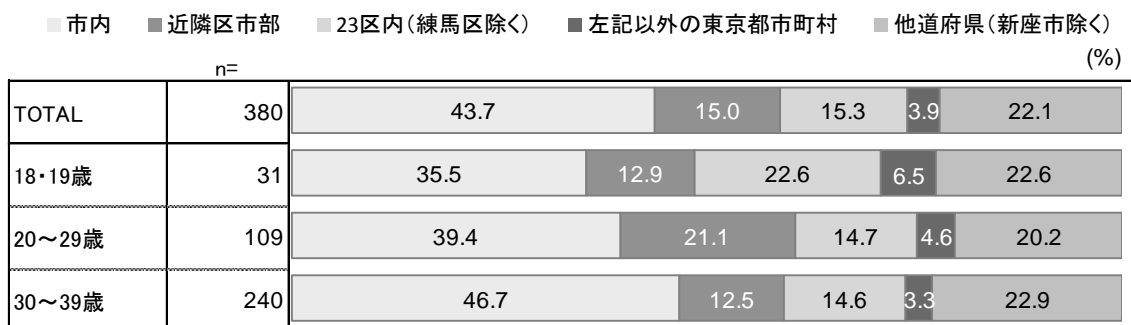
(参考) 年齢別 選ぶまち：結婚したら<未婚の方のみ>



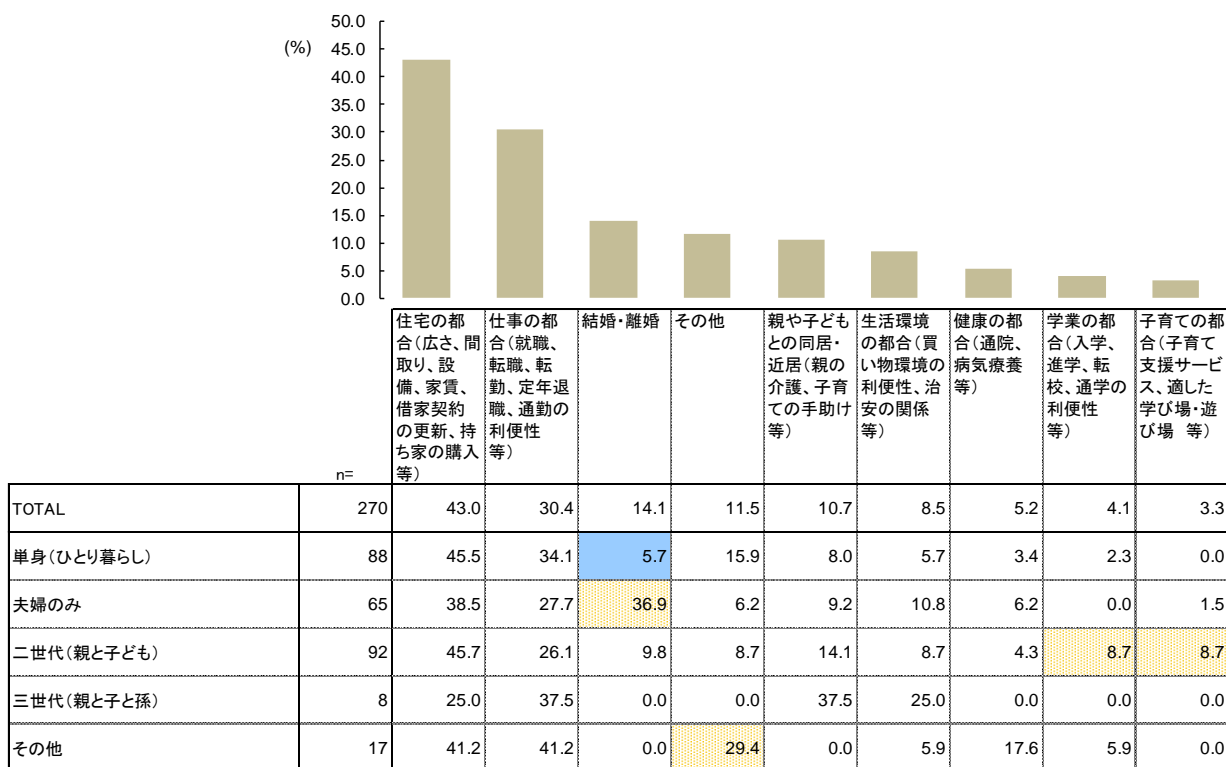
(参考) 年齢別 選ぶまち： (次の) 子どもができたらく子どもを持ちたい方のみ>



(参考) 年齢別 選ぶまち： 高齢になったら

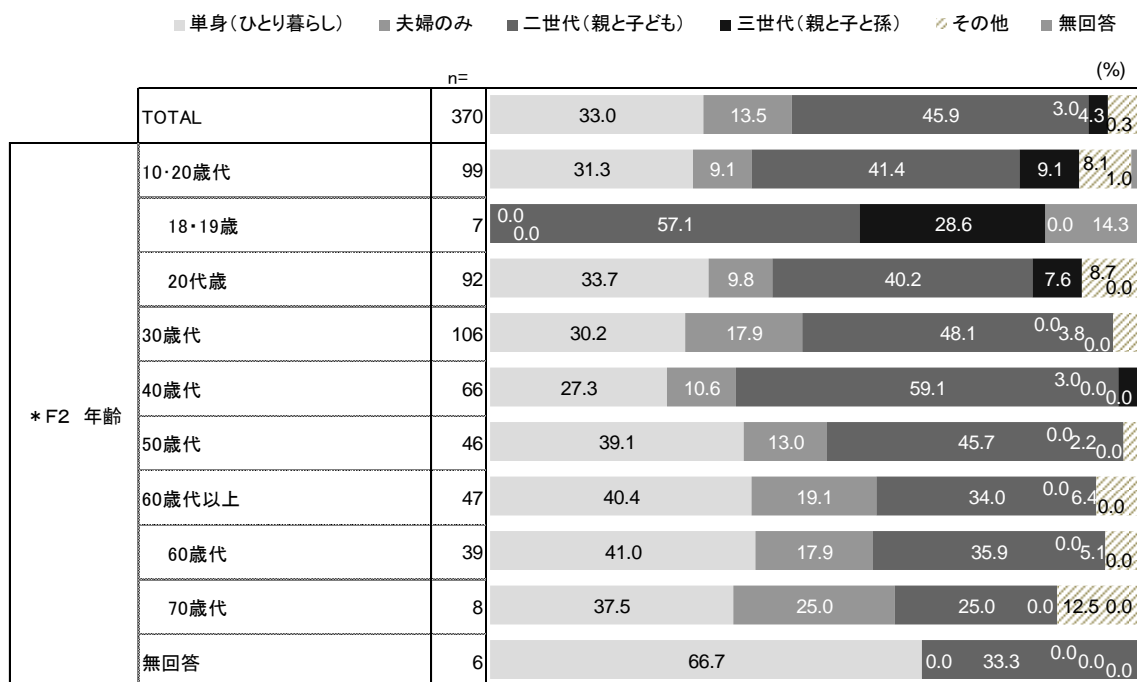


【転出後の世帯構成別 転出のきっかけ】 ※無回答・不明除く (転出)



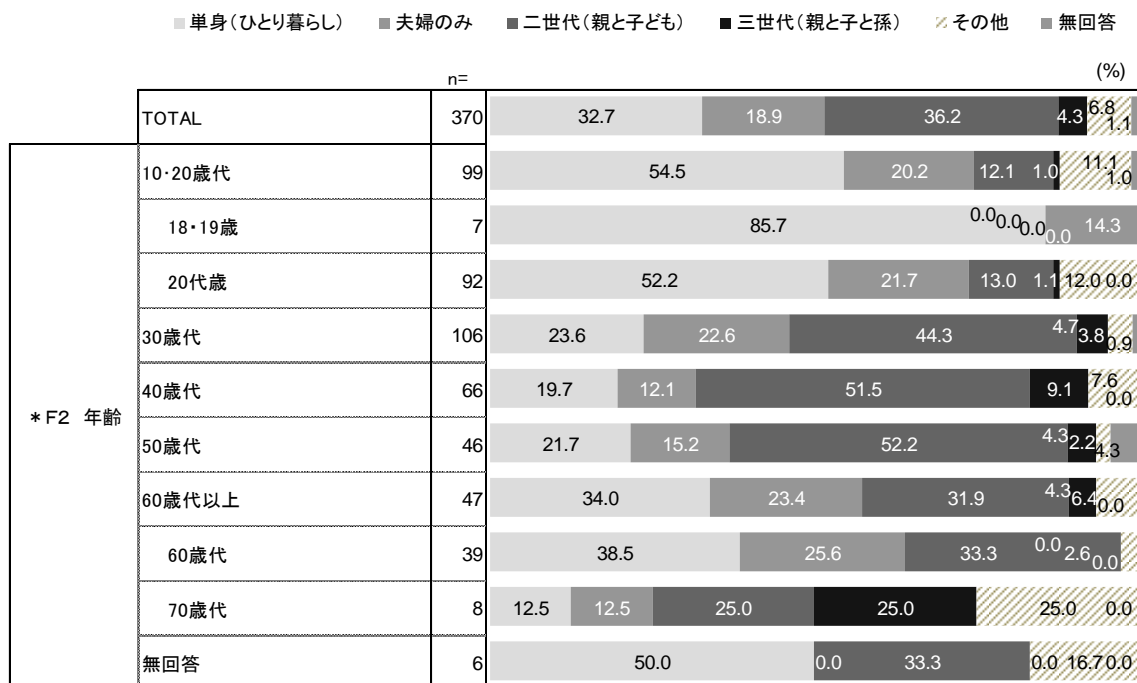
(参考)【年代別 転入前の世帯構成】(転入者)

表頭: 問3 転入前の世帯構成



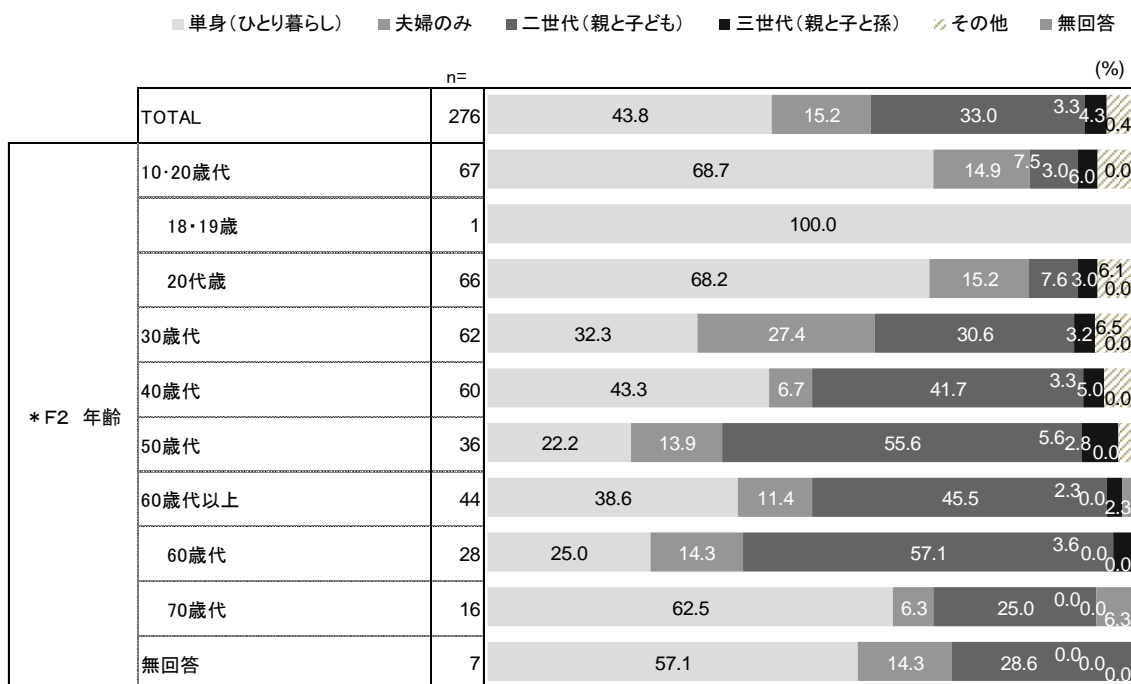
(参考)【年代別 転入後の世帯構成】(転入者)

表頭: 問3 転入後の世帯構成



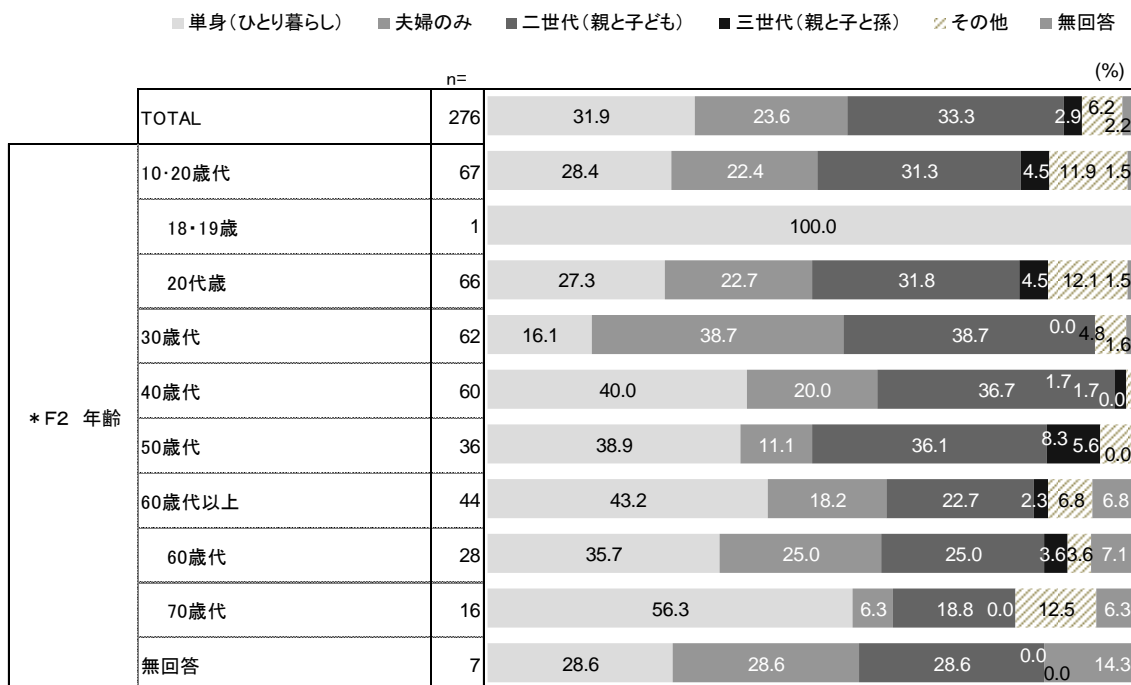
(参考)【年代別 転出前の世帯構成】(転出者)

表頭: 問4 転出前の世帯構成



(参考)【年代別 転出後の世帯構成】(転出者)

表頭: 問4 転出後の世帯構成





#### 取組視点 4. 少子高齢化社会に合った地域をつくり、安全な暮らしを守る

##### <課題>

・自治会・町内会活動の衰退により、地域の共助の機能・しくみが弱体化する一方で、地域福祉や子どもの見守り、防犯・防災等、地域課題は多様化し、地域コミュニティの再構築が必要。また、地区別に異なる少子高齢化への対応をするための、行政サービスのありかたの検討が必要。

##### <検討すべき対策>

・地区別に異なる行政サービスの需給バランス不均衡をいかに調整していくか。等

#### 【各調査から見えたこと】

- ✓ 継続居住意向は年齢を重ねるごとに高くなるが、生活環境の住み心地への満足度は 30～50 代で低い。
- ✓ コミュニティに関連する生活環境に関する評価を、地域包括支援センターごとに状況を確認すると、町内会や夏祭りなどの状況についての評価が高くないのは、西原町地域包括支援センター、向台町地域包括支援センター区域。
- ✓ 他区域と比較して相対的に評価が高いのは、栄町地域包括支援センター。

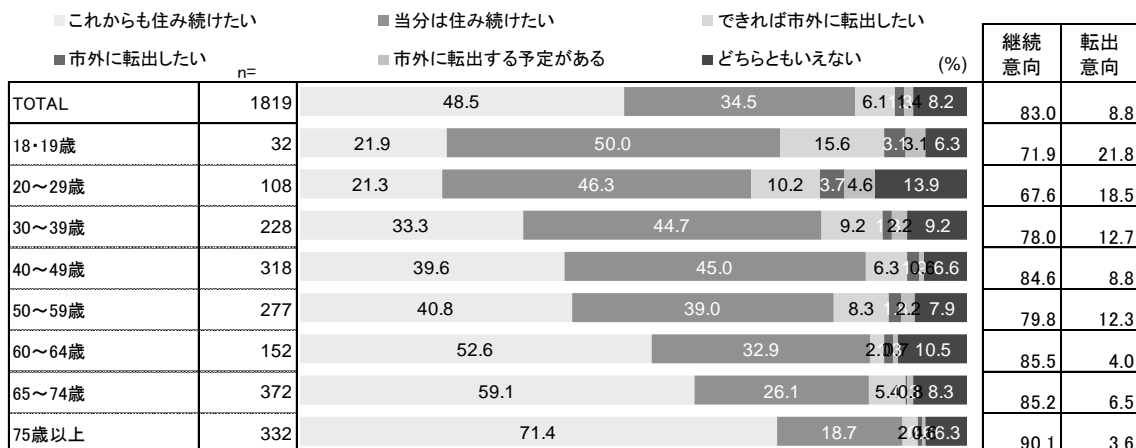
#### <住み心地と継続居住意向>

- ・ 生活環境の住み心地と継続居住意向が最も高いのは、75 歳以上。継続居住意向は年齢を重ねるごとに高くなるが、生活環境の住み心地については、30～50 代で低くなっている。
- ・ 居住地別の住み心地・居住継続意向に大きな変化は見られない。

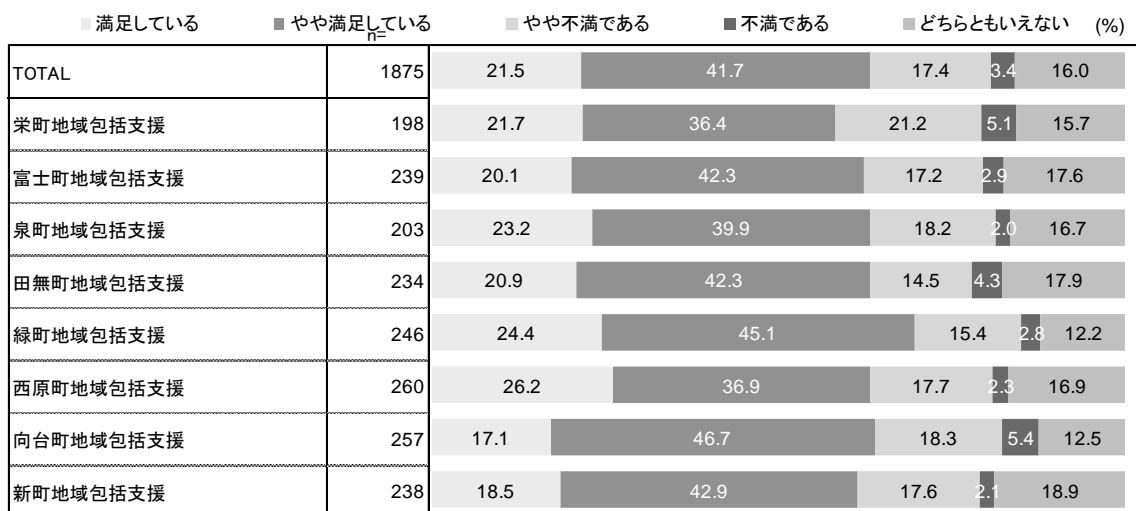
#### 【年代別 身近な生活環境の住み心地】 ※無回答・不明除く

	n=	満足している					満足	
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	どちらともいえない	(%)	満足
TOTAL	1882	21.4	41.8	17.4	3.3	16.0	63.2	20.7
18・19歳	33	15.2	45.5	18.2	3.0	18.2	60.7	21.2
20～29歳	109	28.4	34.9	11.0	0.9	24.8	63.3	11.9
30～39歳	250	16.8	41.2	24.0	4.0	14.0	58.0	28.0
40～49歳	352	19.3	35.5	22.4	4.0	18.8	54.8	26.4
50～59歳	287	14.6	44.9	17.4	3.5	19.5	59.5	20.9
60～64歳	155	13.5	51.0	18.1	3.2	14.2	64.5	21.3
65～74歳	372	20.4	47.8	15.9	2.4	13.4	68.2	18.3
75歳以上	324	36.4	36.7	10.5	4.0	12.3	73.1	14.5

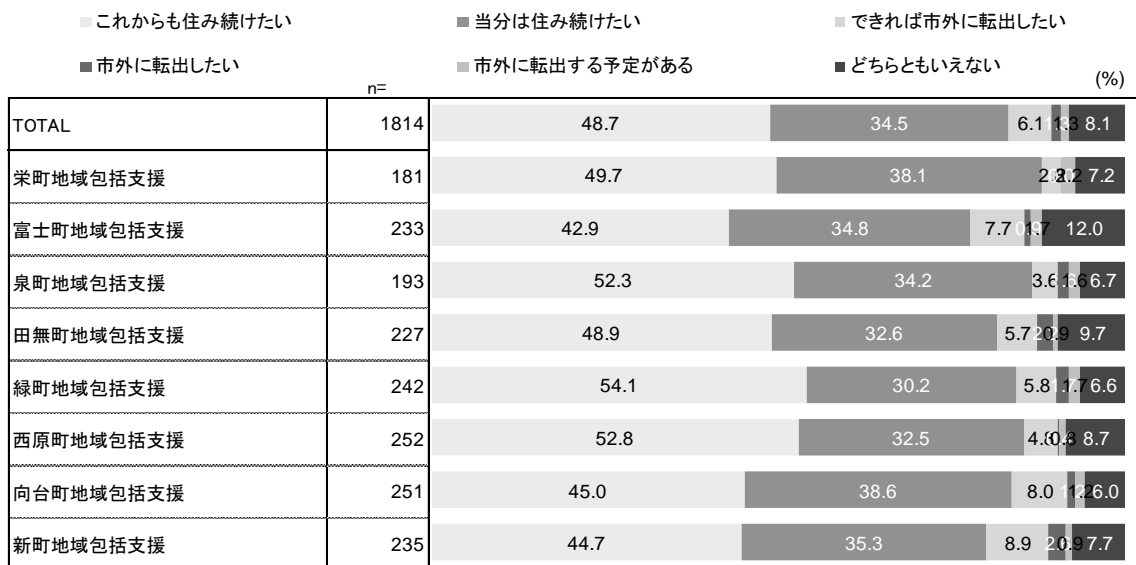
【年代別 居住継続意向】 ※無回答・不明除く



【居住地区別 身近な生活環境の住み心地】 ※無回答・不明除く

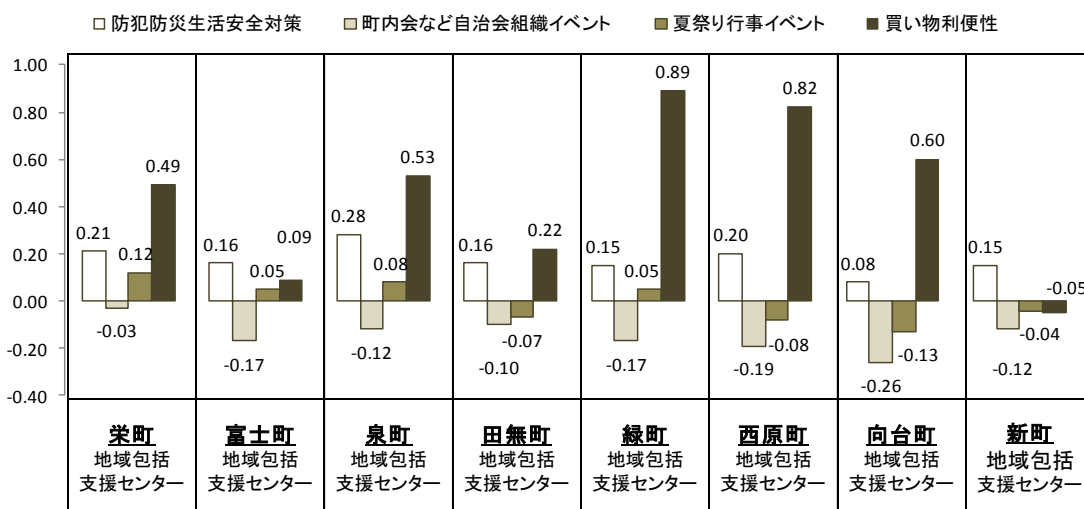


【居住地別 居住継続意向】 ※無回答・不明除く



<生活環境に関する評価（過去と比較した現在の状況）> （市）

- ・ 地域包括支援センターごとに状況を確認すると、町内会や夏祭りなどの状況についての評価が高くないのは、西原町地域包括支援センター、向台町地域包括支援センター区域。
- ・ 他区域と比較して相対的に評価が高いのは、栄町地域包括支援センター区域。



【防犯防災などの生活安全対策】 ※無回答・不明除く

- ・ 防犯防災などの生活安全対策については、地域別に大きな差は見られない。

地域包括支援センター	n=	変化の割合 (%)					平均値
		良くなっている (+2)	やや良くなっている (+1)	やや悪くなっている (-1)	悪くなっている (-2)	わからない (0)	
TOTAL	1879	5.6	29.3	16.4	3.6	45.2	0.17
栄町地域包括支援センター	205	7.8	28.3	16.1	3.4	44.4	0.21
富士町地域包括支援センター	239	5.4	30.1	18.4	3.3	42.7	0.16
泉町地域包括支援センター	205	7.3	29.8	12.7	2.0	48.3	0.28
田無町地域包括支援センター	232	4.7	29.3	16.4	3.0	46.6	0.16
緑町地域包括支援センター	248	5.6	29.4	18.1	4.0	42.7	0.15
西原町地域包括支援センター	258	7.0	30.2	15.9	4.3	42.6	0.20
向台町地域包括支援センター	251	3.6	27.9	16.3	5.6	46.6	0.08
新町地域包括支援センター	241	3.7	29.0	16.6	2.5	48.1	0.15

【町内会などの自治組織の活動】 ※無回答・不明除く

- ・ 町内会などの自治組織の活動は、栄町地域包括支援センター区域で「良くなっている」の回答がやや高く、富士町地域包括支援センター区域、向台町地域包括支援センター区域で「良くなっている」「やや良くなっている」の回答率が低い。

地域包括支援センター	n=	変化の割合 (%)					平均値
		良くなっている (+2)	やや良くなっている (+1)	やや悪くなっている (-1)	悪くなっている (-2)	わからない (0)	
TOTAL	1903	2.9	12.6	13.2	10.0	61.3	-0.15
栄町地域包括支援センター	209	6.2	13.4	12.4	8.1	59.8	-0.03
富士町地域包括支援センター	239	2.5	7.9	10.0	10.0	69.5	-0.17
泉町地域包括支援センター	207	1.9	15.0	15.9	7.2	59.9	-0.12
田無町地域包括支援センター	237	3.0	15.6	13.9	8.9	58.6	-0.10
緑町地域包括支援センター	251	2.4	14.3	13.5	11.2	58.6	-0.17
西原町地域包括支援センター	260	3.5	13.1	15.4	11.9	56.2	-0.19
向台町地域包括支援センター	257	1.3	6.6	14.0	12.1	63.8	-0.26
新町地域包括支援センター	243	2.5	13.6	10.3	9.9	63.8	-0.12

【夏祭りなどの地域の行事・イベント】 ※無回答・不明除く

- 夏祭りなどの地域の行事・イベントは、田無町地域包括支援センター区域で「やや悪くなっている」の回答率がやや高い。

	n=	良くなっている (+2)	やや良くなっている (+1)	やや悪くなっている (-1)	悪くなっている (-2)	わからない (0) (%)	平均値
TOTAL	1902	4.4	19.2	13.7	7.5	55.2	-0.01
栄町地域包括支援センター	211	5.7	23.2	10.4	6.2	54.5	0.12
富士町地域包括支援センター	239	4.2	19.7	13.4	4.6	58.2	0.05
泉町地域包括支援センター	206	5.8	23.3	19.4	3.9	47.6	0.08
田無町地域包括支援センター	235	3.8	20.0	18.3	8.1	49.8	-0.07
緑町地域包括支援センター	252	6.0	23.0	13.1	8.3	49.6	0.05
西原町地域包括支援センター	258	3.9	17.4	13.6	9.7	55.4	-0.08
向台町地域包括支援センター	256	2.0	13.3	9.4	10.2	65.2	-0.13
新町地域包括支援センター	245	4.5	15.1	13.1	7.8	59.6	-0.04

【買い物の利便性】 ※無回答・不明除く

- 買い物の利便性は、緑町、西原台地域包括支援センター区域で「良くなっている」「やや良くなっている」の回答率が高く、富士町、田無町、新町地域包括支援センター区域で「やや悪くなっている」または「悪くなっている」の回答率が高い。

	n=	良くなっている (+2)	やや良くなっている (+1)	やや悪くなっている (-1)	悪くなっている (-2)	わからない (0) (%)	平均値
TOTAL	1908	16.8	44.8	15.9	8.6	13.9	0.45
栄町地域包括支援センター	208	17.8	42.8	14.9	7.2	17.3	0.49
富士町地域包括支援センター	241	8.7	41.5	18.7	15.8	15.4	0.09
泉町地域包括支援センター	207	14.0	51.2	15.9	5.3	13.5	0.53
田無町地域包括支援センター	234	15.8	39.3	23.1	12.8	9.0	0.22
緑町地域包括支援センター	253	24.9	53.4	11.9	8.7	8.7	0.89
西原町地域包括支援センター	260	23.1	52.3	9.2	3.8	11.5	0.82
向台町地域包括支援センター	258	19.4	45.3	14.3	5.0	15.9	0.60
新町地域包括支援センター	247	9.3	32.4	19.8	18.2	20.2	-0.05